

「三寒四温」

学年主任

今のこの時期、「三寒四温」という言葉をよく耳にします。もともと中国北東部や朝鮮半島北部で起こる冬季の気候現象で使われていた言葉です。気候の違う日本では、寒暖の変化がはっきりとあらわれる早春(2月から3月にかけて)に、寒い日が続いたかと思うと温かくなりというのを繰り返し、冬から春へと季節が変わっていくニュアンスで使われることが多くなりました。

これから迎える1年間は、まさに「三寒四温」ではないでしょうか。順調に進んだかと思えば、結果に繋がらない時期もある。不安定でもどかしい時期を繰り返しながらも、ゆっくりと着実に春(進路実現)に向かっている。このような時間を過ごしていくことでしょう。もちろん、時間だけが過ぎればいいのではありません。この2年間で準備してきたことを基盤にし、さらに力を蓄えて勝負に向かわなければなりません。辛いことの方が多いかもしれませんが、諦めない気持ち、夢を叶える強い思いが試練を乗り越える原動力です。侍JAPANの決勝・準決勝は苦難を乗り越え、一人一人の強い思いが結果に結びついた試合でしたよね。あの感動を次は君たちが起こしていきましょう。

さあ、3月ももう終盤です。3年生への準備は出来ていますか?卒業生の講演会、進路ガイダンス、Vプロジェクトなど進路に向けての様々な行事もありましたね。全ては1年後の君たちの笑顔のためです。43回生の笑顔が満開になるよう、ゆっくりと着実に進んでいきましょう。18日後、最高学年となる皆さんを待っています。有意義な春休みにして下さい。



○Vプロジェクト

この3月から、進路実現に向けた「Vプロジェクト」を立ち上げました。 それぞれの進路実現に向けて、学年全体で意識を高めていこう、というプロジェクトです。時期によって、皆さんから募集したキャッチフレーズとポスターを掲示します。3月のキャッチフレーズは「叶わない夢なら、夢とは言わない」です。

その一環として、先日のLHRでは各教科の勉強方法と、おすすめの参考書を紹介しました。わからないことがあれば、いつでも聞きに来てください。また、3月15日には国語と英語で「Vテスト」を行い、基本的な知識が身についているかどうか確認をしました。受験において大事な範囲ですので、しっかり復習を行いましょう。今後も皆さんの進路実現のため



に、こちらも最大限できることはお手伝いしていきます。一緒に頑張っていきましょう!

○球技大会

3月6日(月)に、2年生最後の球技大会を行いました。男子の競技はサッカー・ドッジボール、女子の競技はバスケットボール・バレーボール・ドッジボールでした。今回の球技大会は今までと違い、1人1競技出場ではなく、何競技でも出場しても良い、というルールで競技を実施しました。これは体育委員が、今までの球技大会からこのようなルールだとよりみんなが楽しめるのでは、と意見を出し合って実現したものです。生徒会役員とも協力しながら、企画と運営を行いました。

総合優勝は5組、準優勝は3組、3位は7組という結果になりました。どのクラスも一丸となって頑張っていました。残りの球技大会は3年生の1学期のみです。新しいクラスでも優勝目指して頑張りましょう。











○進路講演会

3月16日(木)に、先日卒業した42回生の受験での話を聞く 進路講演会を行いました。3年生での進路実現に向けて、様々な貴 重な話を聞くことができました。それぞれ進路や勉強方法は違いま すが「努力すること」が大事だ、という話は共通していましたね。



話を聞くだけに留まらず、先輩たちの話を参考にしながら自分な

りの「努力の仕方」を探しましょう。スタートは早いに越したことはありません。一年後には「この一年間、自分は最大限努力してきた!」と胸を張って言えるように、今から全力を尽くしましょう。

○全校生徒会行事

3月20日(月)に、生徒会全校企画の行事が行われました。リフティング・なわとび・ストップウォッチ・雑学・計算・暗記の6部門に分かれ、それぞれ予選ラウンドと決勝ラウンドを経て、伊丹西のNo. 1を決定しました。また当日までシークレットになっていたじゃんけん部門もあり、大いに盛り上がっていました。その結果、総合優勝が5組、3位が3組となりました。初めての試みでしたが、連日生徒会役員の人たちが遅くまで学校に残り、用意を行っていたこともあり、全校生徒が楽しめる行事となりました。生徒会役員のみなさん、本当にお疲れさまでした!







○今後の予定 ※予定は変更する場合があります

4月 10日(月)	始業式
11目(火)	9:00登校・対面式・離任式
	課題考査(国語)
12日(水)	1限:課題考査(英語)
	2~4限:授業
	午後:身体測定
2 1 日 (金)	遠足

4月10日 始業式の流れ

~8:20 校門通過 ~8:25 昇降口通過

※下足を袋(持参すること)に入れ、スリッパに履き替え、体育館シューズを持って、下足箱を空にする。

2階(3年生教室)の元クラスの教室に上がり、出席番号順に着席する。

例) 2年3組だった人は、3年3組教室に待機しておくこと

8:30 旧クラスでSHR

その後 始業式

<u>※予定は変更される可能性があるため、伊丹西高校のホームページ・Google Classroomを</u> 確認してください。

○さいごに…

最近、「最後まで諦めないこと」が大事だと感じることが多々あります。

先日、二人の宇宙飛行士候補者が日本から選ばれました。そのうちの一人である諏訪理さんは、 十三年前の選抜試験は不合格でしたが、そこで諦めることなく今回も選抜試験に挑戦し、見事史 上最年長での合格を果たしました。

また、WBCの準決勝、メキシコ戦での劇的な逆転劇はみなさんの記憶に新しいでしょう。9回裏の大事な場面で、大会中不振だった村上選手を信じたチームメイトや、9回裏最初のバッターとして「必ず塁に出ると決めていた」と後のインタビューで語っていた大谷選手。それぞれ「最後まで諦めない」という気持ちは共通していました。その気持ちを持ち続けたことで、決勝戦でアメリカにも勝利し見事優勝することもできました。

この人たちには生まれ持った才能があるじゃないか、と思うでしょうか?確かにその部分も多少あるとは思います。しかしこのような人たちは必ず血のにじむような努力をしています。そして最後まで諦めることなく、自分の目標に向かって突き進んでいます。最後に大事になってくるのは、才能ではなく本人の気持ちです。

来年は今まで以上に「最後まで諦めないこと」が大事な一年になります。途中で苦しくなる人もいるでしょう。休憩をしながらで構いません。頑張った先にいる自分を想像しながら、最後まで諦めることなく一年間走り切りましょう!